

# 志免町道路整備計画

志免町周辺は、近年の人口の増加により自動車の交通量が年々増加傾向にあります。

一方で、沿道施設の立地や歩行者通行量の増加により、幅が狭い道路や、歩道がない箇所などにおいて危険な箇所もあることから、安全性の向上などを目的に、道路の幅を拡げる事や交差点を改良する事などが必要です。

また、自動車の通行による舗装の損傷などもあることから、あわせて修繕も必要です。

そこで志免町では、道路の通行性向上や安全確保を目的とした、**志免町道路整備計画**を策定しました。志免町道路整備計画の中には、道路の改良を目的とした**新設・拡幅計画**、および道路舗装の維持や修繕を目的とした**舗装個別施設計画**が含まれます。

## 新設・拡幅計画

道路の状況や将来性を踏まえ、志免町の道路が走りやすく、安全性を高めるために、全町道を対象として、「大きい道路と大きい道路をつなぐ町道」、「交差点が混雑し渋滞が発生しやすい町道」、「交通安全の面で改善が必要な町道」等の視点から、検討の対象路線を抽出して、整備の必要性や事業性を検討し、整備路線の優先度を決定しました。

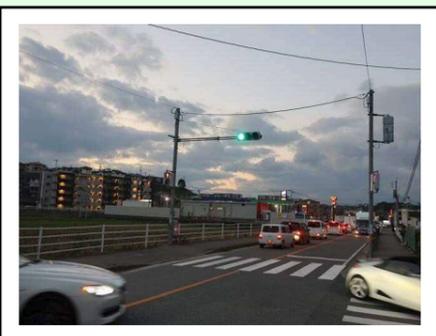
### ■ 通学路となっており、幅の狭い道路 《対策前》



### 《対策後》



### ■ 交差点が混雑し渋滞が発生している道路 《現況写真》



## 舗装個別施設計画

道路のひび割れやわだちの深さなどから診断を行い、診断結果を踏まえた適正な措置を行うことで、道路の舗装の寿命を延ばすことを目的としています。舗装の寿命が延びれば、舗装修繕費のコストを削減することができます。

また、舗装個別施設計画では診断結果や道路の重要性等をもとに、修繕を行う優先度を決定しました。

### 《古く傷んだ舗装》



### 《修繕後》

